



盛岡市プレスリリース

～歴史風土に包まれた 心豊かに芸術文化が生きるまち～

令和8年6月17日

交流推進部文化国際課

市政記者クラブ加盟社 各位

「盛岡市コレクション展2026 生誕140年 田辺至 展」 を開催します

公益財団法人盛岡市文化振興事業団と盛岡市は、「盛岡市コレクション展2026 生誕140年 田辺至 展」を開催します。

記

【会期】 令和8年6月20日(土)から7月5日(日)まで

【時間】 10時00分から17時00分まで(6月26日と7月3日は19時30分まで)

【場所】 盛岡市民文化ホール 展示ホール(盛岡市盛岡駅西通2-9-1)

【内容】 生誕140年を記念して、洋画家・田辺至の身近な人物像や風景、静物など温雅な画風の作品から、油彩、水彩、版画など約50点を展示します。

【対象】 市民等

【入場料】 入場無料

【主催】 盛岡市、公益財団法人盛岡市文化振興事業団

【共催】 公益財団法人盛岡国際交流協会

【添付資料】 チラシ資料

【宣材写真の提供】 事前周知等でお取り上げいただける場合、写真等をご提供できます。

【問い合わせ】 公益財団法人盛岡市文化振興事業団 企画事業部 及川(おいかわ)

TEL:019-621-5151 FAX:019-621-5101

【担当】

盛岡市 交流推進部 文化国際課 芸術文化係

担当:小館(こだて)

TEL:019-613-8465(直通)

E-mail:bunkakokusai@city.morioka.iwate.jp

盛岡市コレクション展2026

生誕140年

田辺至 展



ばら

盛岡市が所蔵する美術コレクションから、さまざまなテーマを設けながら作品を構成し、市民の鑑賞機会として毎年開催している「盛岡市コレクション展」。

今回は、明治期から昭和期にかけて活躍した日本の洋画家・田辺至の作品に焦点を当てて展観します。

2026年6月20日(土)～7月5日(日)

※月曜休館

午前10時～午後5時(最終入場は午後4時30分)

入場無料

盛岡市民文化ホール 展示ホール

岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス4階
<https://www.mfca.jp/shiminbunka/>



笹ヶ峰牧場



荒磯 (三浦海岸)

6月26日(金)・7月3日(金) は「ナイトミュージアム」開催！

開館時間を延長し、午後7時30分まで開館します(最終入場は午後7時まで)。
お仕事帰りや電車・バス待ちのお時間などにぜひご鑑賞ください。



主催：盛岡市、公益財団法人盛岡市文化振興事業団 共催：公益財団法人盛岡国際交流協会
お問い合わせ：盛岡市民文化ホール 019-621-5100 盛岡市(文化国際課) 019-613-8465

盛岡市コレクション展2026

生誕140年

田辺至 展

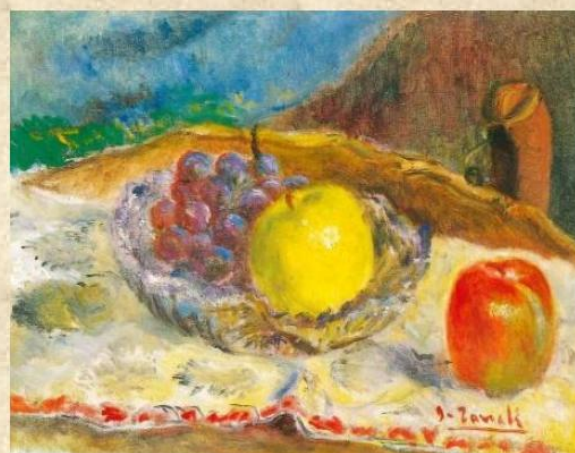
東京都出身の田辺至は、東京美術学校（現・東京藝術大学美術学部）西洋学科を卒業。のちに母校の教授として後進の指導に当たりました。戦前は、主に官展を中心に活躍しましたが、戦後は神奈川県鎌倉市に移住し、団体には属さずに自由な創作を楽しみました。また本市出身の洋画家で旧盛岡橋本美術館設立者である橋本八百二との深い交友がありました。

本展では、洋画家・田辺至の身近な人物像や風景、静物など温雅な画風の作品から、油彩、水彩、版画など約50点を展示し、田辺至の芸術世界を鑑賞いただきます。

なお、田辺至の作品コレクションは、昭和54年に田辺至の子息である洋画家・田辺穰氏が旧盛岡橋本美術館へ寄贈したもので、同館閉鎖に伴い盛岡市に移管されたものです。



戸山ヶ原



静物 (絶筆)



収穫

田辺 至 (1886-1968)

明治19年、東京・神田猿樂町に生まれる。東京美術学校（現・東京藝術大学美術学部）西洋画科入学、卒業。在学中黒田清輝に師事。40年、第1回文展で初入選、以後同展に出品をつづけ、褒状など受賞。大正11-13年、文部省在外研究員として渡欧、銅版画研究も深める。13年、斎藤與里、吉村芳松、高間惣七、光岡美彦、金沢重治、牧野虎雄等と「槐樹社」を結成、機関紙『美術新論』（斎藤與里主幹）を発行。昭和3-19年、東京美術学校教授を務め後進の指導。4年、岡田三郎助、織田一摩等と「洋風版画会」を結成し、美校の臨時版画教室で松田義之等と指導。15年、軍務局嘱託。戦後は、団体には属さず鎌倉に移り住み鎌倉美術家クラブの創立や鎌倉市展などに出品、自由な創作を楽しむ。43年1月14日死去。

主に官展系を舞台に活躍し、調和のとれた色彩で安定した写実派の人物画、風景画で知られている。油絵、水彩のほか学校の物置にあったプレス機でエッチングを試作するなど早くから銅版画も手掛けた。

イベント情報を発信しています

盛岡市民文化ホール
公式X(旧Twitter)はこちら⇒
@morioka_shibun



盛岡市芸術文化ポータル
公式X(旧Twitter)はこちら⇒
@ArtMori_morioka

